

Junior I
Global Studies Project



Model
United
Nations

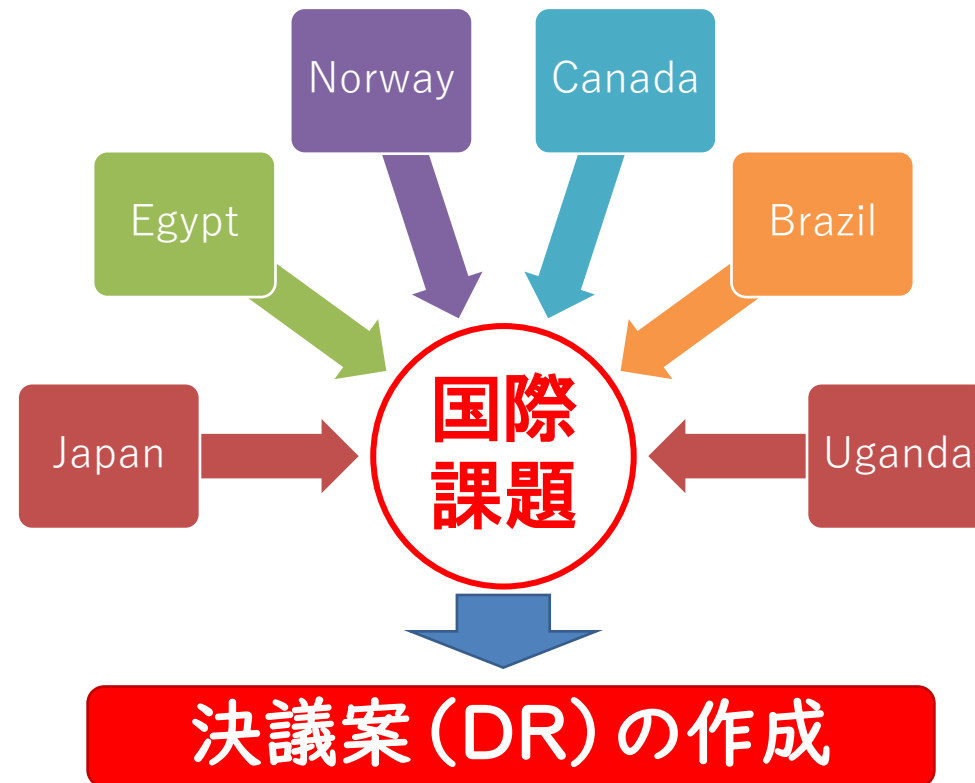
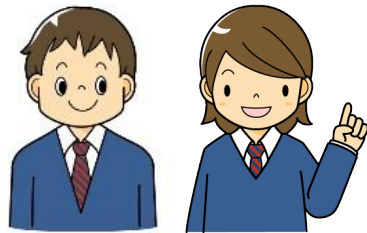
Guidance

What is Model United Nations?

模擬国連 = みんなで国連会議をシュミレーション

それぞれが担当国の大使になって、国際課題の解決に向けて決議案を作る

各国の大使
(Delegate)



SDGs弁当

文化・国境を越えて、世界中の皆が幸せに食べられるSDGs弁当の決議を採択する。

1. 採択されたSDGs弁当は自国で販売をしなければならない。
2. 自国の食文化、農産物、畜産物をできる限り取り入れ、反映させたい。

大使のミッション

国益と国際益の両方を守ろう

国際益：世界共通の利益

- ・ 世界のみんなが幸せに食べられる。
- ・ SDGsが促進できる

国益：自国の利益

- ・ 自国の農産物、畜産物を多く使える弁当になる。
- ・ 自国で売れ、利益が出るお弁当にする。
- ・ 自国の食文化を世界に発信できる。

会議のゴール

決議案
DR (Draft Resolution)

自分たちの国益が反映された決議案を作ろう

① 決議案 (DR) を作成する

1カ国だけでは作成できない



国益が近い国と協力して
1つの案を作ろう

② 決議案が採択される

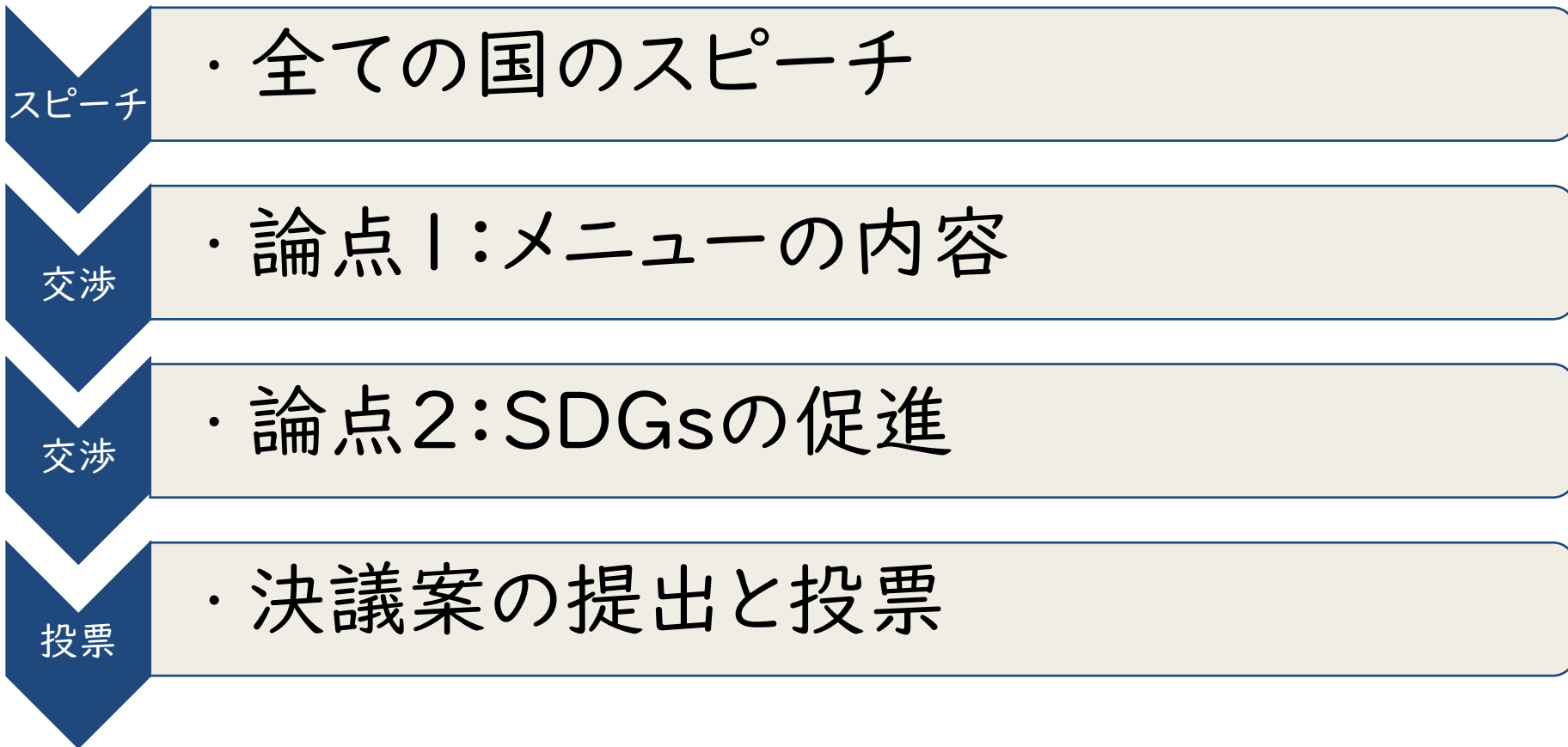
採択されるには過半数の賛成が必要



多くの国が賛成できる案を
提出しよう

なるべく多くの国と協力して案を作ろう

会議の流れ



国連決議：では、採択されたお弁当を世界各地で実際に販売しましょう!!

交渉の流れ

国益が近い国と一緒にグループを作ってDRを作成しよう

小麦を使った
弁当にしたい



米を使った
弁当にしたい



牛肉を使った
弁当にしたい



宗教的に肉は
食べられない



他のグループと交渉をして、DRをくっつけて大きいグループにしていこう

会議を始める前に

皆さんは各国の大使です。国の代表です。責任を持って会議に臨みましょう。

会議を作るのは皆さんです。一人一人が発言をたくさんし、積極的に参加しないと会議が成立しません。他人任せにせず、全員が責任を持って授業を作りましょう。

- ・ 積極的に参加する。発言をたくさんする。
- ・ 簡単に妥協しない。がっちり国益を守る。
- ・ 遠慮なく意見をぶつける。

論点の確認 – Discussion Points

具体的なアイデアを出すこと

- 1 どのようなメニュー、中身のお弁当にするのか。
- 2 SDGsを促進するためにどのような工夫をするのか。

そのお弁当、本当に国益にあっていますか!?

- ・ 採択されたSDGs弁当は自国で販売をしなくてはならない。
- ・ 自国の食文化、農産物、畜産物をできる限り取り入れ、反映させたい。



Let's bring the
conference now.

開会 - Opening

開会

- ・ 議長が開会を宣言します

出席確認

- ・ 国名が呼ばれたら Yes. もしくは Yes, present. と答えてください。

議題の採択

- ・ 今回は「SDGs弁当」が議題として事前に決められています。

Session 1: スピーチ

スピーチする大使

国の代表として自信を持ってスピーチをしましょう。
以下の内容が相手に伝わるようにスピーチをしよう。

論点1: どのような食文化、メニュー、中身のお弁当なのか?

論点2: どのようなSDGsの課題を抱えているのか?

スピーチを聞く大使

各国のスピーチを聞いて、2つの内容を把握しよう。
自分の国と国益や意見が合いそうな国を見つけていこう。

Session 2: Group Discussion

論点1: どのようなメニュー、中身のお弁当にするのか。

① 挨拶

みなさん、こんにちは。〇〇大使です。

② 論点1の説明(メニュー、食材) + その理由

- ・自国の農業、食文化などの説明
- ・使いたい食材、提案したいメニュー
- ・その提案の良い点

③ どのような国とグループになって議論したいのか。

Session 2: Discussion & Debate

論点1: どのようなメニュー、中身のお弁当にするのか。

活動1

- ・ポストイットに提案を書こう

活動2

- ・ポストイットを貼りながら議論をして、1つのアイデアにまとめよう

活動3

- ・各グループの意見を議場全体に説明しよう

各国が「弁当案が国益にあっているか」、理由を説明しながら議論を進めること

Session 3: Group Discussion

論点2: SDGsを促進するためにどのような工夫をするのか

① 挨拶

みなさん、こんにちは。〇〇大使です。

② 論点2の説明 (SDGsの課題) + 提案

- ・自国の課題となるSDGsとその状況
- ・今回のプロジェクトで提案できる解決案

Session 3: Discussion & Debate

論点2: SDGsを促進するためにどのような工夫をするのか

活動1

- ・ポストイットに提案を書こう

活動2

- ・ポストイットを貼りながら議論をして、1つのアイデアにまとめよう


活動3

- ・各グループの意見を議場全体に説明しよう

Session 3&4: 決議案を作成しよう

グループごとにGoogle Documentを共有して作成する

このDRの提出国
(スポンサー国)を
アルファベット順に
英語で書く

	Class 1-1, DR.1
MODEL United Nations	A/76/DR.1
United Nations	配布: 一般
General Assembly	2022年2月20日
国連総会	言語: 日本語
議題: SDGs弁当 スポンサー国:	
国連総会は、以下のSDGs弁当を決議する。	
<メニュー・食材>	
1.	
2.	
3.	
<SDGsの促進>	
1.	
2.	
3.	

グループで合意できた内容を論点ごとに
箇条書きで書いてください。

投票&採択

DRの説明

- ・ 各グループ、DRの説明をしよう。
- ・ 相手が賛成したくなるように説明しよう。

DRの投票

- ・ 国名が呼ばれたら Yes (賛成)、No (反対) を答えます。
- ・ 国益をしっかりと判断して責任もって賛成、反対をしましょう。

決議の採択

- ・ 過半数の賛成を得たDRは正式に国連決議となります。